ステンエンジンガード

OWNER'S MANUAL

HONDA
CB1100 10

品番 1110006 JANコード 4538792709673

ACTIVE

120520KIT02

安全にお使い頂くために必ずお読みください

取り扱い説明書

この度は当社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用の際には、この取り扱い説明書を熟読し、内容を十分にご理解の上で正しい取り付けを行いご使用ください。取り扱い説明書の指示及び警告、注意に反したご使用により損害が発生した場合、当社はその責を負いかねますのでご注意ください。またこの取り扱い説明書は製品を破棄されるまでお手元に保管しておき､第三者に譲渡される場合は必ずこの取り扱い説明書も譲渡者にお渡しください。

記号は警告,注意を促す内容があることをつげるものです。	記号は禁止の行為であることをつげるものです。	記号は行為を強制する内容をつげるものです。

⚠警告　取り扱いを誤ると死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を表示します。

1. エンジン始動中及び停止後はしばらくの間、エンジン・マフラー等は高温になっています。必ず冷間時に作業を行ってください。　（触れると火傷等の負傷を負う恐れがあります）
2. 作業を行う際は、水平な場所で車輌を安定させた安全な状態で作業を行ってください。（作業中にオートバイが転倒し怪我をする恐れがあります）
3. 近くにガソリンなどの危険物や可燃物を絶対に置かないでください。（火災の原因になります）
4. エンジンを始動させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所ではエンジンを始動させないでください。　（一酸化炭素中毒になる恐れがあります）
5. 各ボルト及びナットはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守し締め付けてください。(締め付け不良はボルト及びナットの破損や緩みの原因となり部品の脱落等につながる恐れがあります)
6. 法定速度を厳守し安全運転を心がけてください。（転倒による怪我、死亡事故の原因になります）

⚠注意　取り扱いを誤ると傷害又は物的障害が発生する可能性が想定される内容を表示します。

1. 取り付けは技能・知識のある方を対象としております。整備資格のある方又は認証工場で行ってください。(製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
2. 当社指定車種以外への取り付けは行わないでください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
3. お客様による分解や修・改造は危険ですので行わないでください。修理の際は、お買い上げ販売店または当社にご連絡ください。(製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
4. 取り付けの際には、軍手・長袖等で身体を保護し、十分注意してください。（怪我をする恐れがあります)
5. 製品取り付け後は走行前に必ず走行に関する機能が正常であることを確認した上で走行してください。
6. 取り付けたボルト及びナットは約 100km 走行後、改めて規定トルクで増し締めを行ってください。また、500km 毎に定期点検を行ってください。
7. 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し、安全な場所に停止して異常個所の点検を行ってください。
8. **ステンレスボルトには焼きつき､カジリ防止のために二硫化モリブデングリス等の潤滑グリスを必ず塗布してから組み付けをしてください。(ボルト、ナット破損の原因になります)**
9. **必ずメインスタンド､及びレーシングスタンドを使用して車体を水平にして作業してください。サイドスタンドでの交換は危険ですので行わないでください。**

1. データベース

車種 / 年式 型式	CB1100　10 EBL-SC65	取り付け基本工数 取り付け方法	０．６　h ボルトオン

※　ACTIVE 製サブフレームとの併用は可能です

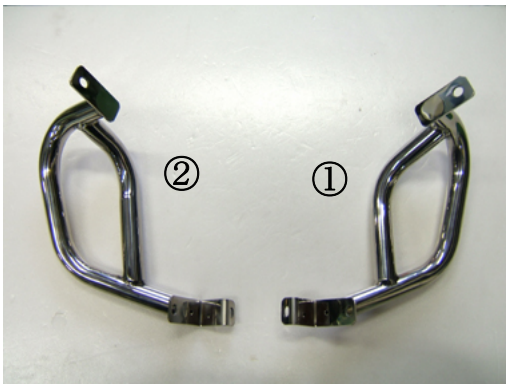
2. ご用意いただく物　（必ずご用意ください）

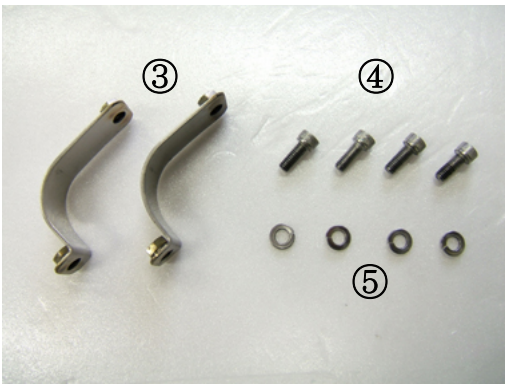
- サービスマニュアル
- 二硫化モリブデングリス等の潤滑グリス
- ジャッキ等（エンジンを支えられる物）

3. パーツリスト（パーツの価格は１個の価格です/税別）

NO	品名	個数	NO	品名	個数
1	エンジンガード 本体 / 右側	1	4	キャップボルト M6X15	4
2	エンジンガード 本体 / 左側	1	5	スプリングワッシャー M6	4
3	クランプ	2	6		

装着作業前に必ずご確認ください　　本製品の内容は平成24年05月現在のものです





4. 注意事項

本製品は、軽度の転倒時にエンジン、車体への損傷を軽減する目的の商品であり、衝突したり、転倒した際にライダー及び車体の傷を保護する目的で作られておりません。目的をご理解の上でご使用ください。

また、衝突、転倒の状況によってはエンジン及び車体に本製品未装着時より本製品装着時の方が大きな損傷をきたす場合があります。

取り付け手順説明

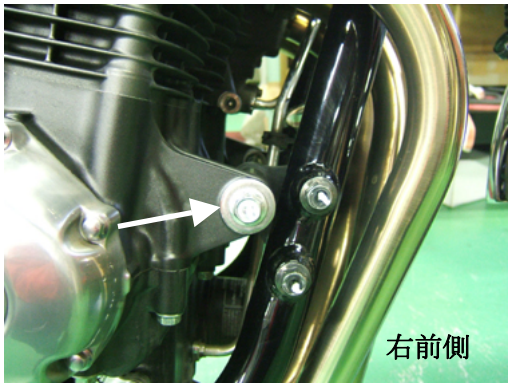
1. 作業開始前に

- 必ず商品パーツリストを参考に付属品をご確認ください。
- サービスマニュアルをご用意頂き、サービスマニュアルに従い作業を行ってください。締め付けトルクはサービスマニュアルを参照の上、必ず厳守してください。
- 取り扱い説明書を熟読し、内容をご理解の上、取り付けを始めてください。
- ステンレスボルトには焼きつき、カジリ防止のために二硫化モリブデングリス等の潤滑グリスを必ずネジ部に塗布してから組み付けをしてください。
- 必ずメインスタンド、及びレーシングスタンドを使用して車体を水平にして作業を行ってください。サイドスタンドでの交換は危険ですので行わないでください。
- エンジンガード取り付け部にある組み跡は、製品製作時に本体を固定する時にできるものです。製品不良ではありませんので予めご了承ください。

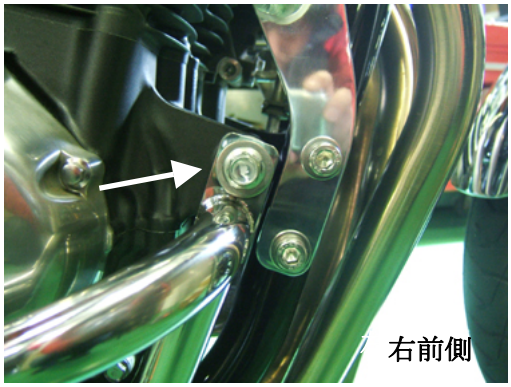
2. 取り付け作業

2-1. エンジン・マフラーが冷えている事を確認後、車体下にジャッキ等を使用してエンジンを支えてください。

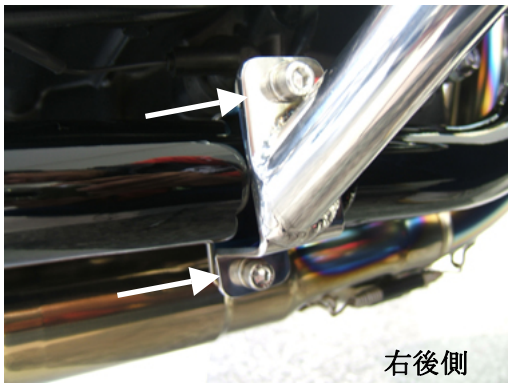
注意：エンジンを支える場合、ジャッキをオイルフィルタにかけないでください。



2-2. 右前側エンジンマウント部のボルトを取り外します。

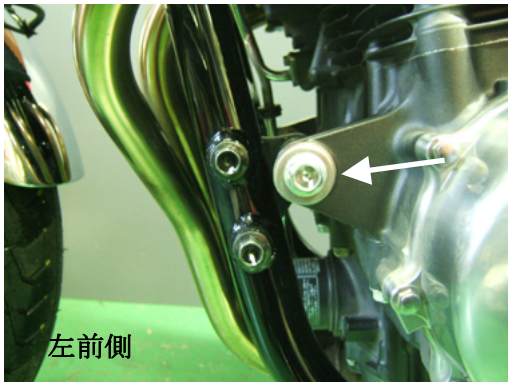


2-3. エンジンガードに純正ボルトを通して、車体に差し込み純正ワッシャー・ナットで取り付けます。

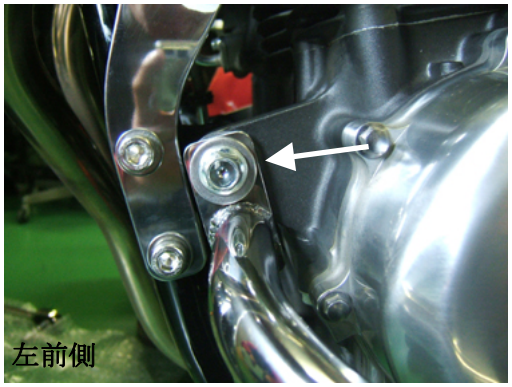


2-4. クランプをフレームの内側に通して、キャップボルトにスプリングワッシャーを通してエンジンガードを取り付けます。（2ヶ所）

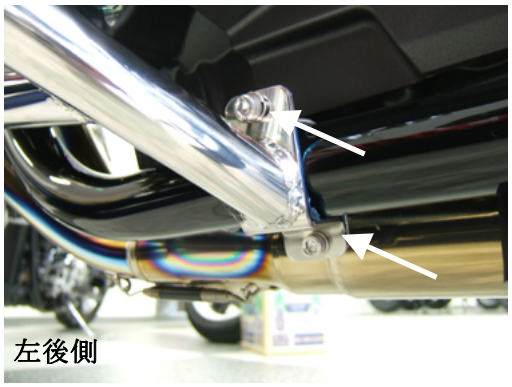
注意：ボルトにグリスを塗布して組み付けてください。塗布しない場合、ボルトがガジル場合があります。
注意：上下均一にボルトを締め付けてください。



2-5. 右側同様に左前側エンジンマウントのボルトを取り外します。


左前側

2-6.　エンジンガードに純正ボルトを通して、車体に差し込み純正ナットで取り付けます。


左後側

2-7.　クランプをフレームの内側に通して、キャップボルトにスプリングワッシャーを通してエンジンガードを取り付けます。(2 ヶ所)

注意：ボルトにグリスを塗布して組み付けてください。塗布しない場合、ボルトがガジル場合があります。

注意：上下均一にボルトを締め付けてください。

2-8.　全体の位置を合わせて全てのボルト・ナットを本締めします。

3. 作業終了後に

- ボルト・ナット等の締め忘れが無いことを再度確認してください。
  (部品の脱落、破損につながります。)

ACTIVE 製サブフレーム
(シルバー/品番 1111019・ブラック/品番 1111020) との同時装着は可能です。

おことわり

ACTIVE では、より高性能で安全な商品をお届けするために日々開発、研究、改良を行っております。性能向上、デザイン変更、コストアップ等で商品及び価格を予告無く変更する場合がございます。あらかじめ御了承ください。また返品・クレームに関しては、商品に不良があった場合にかぎり、お買い上げ後 1 週間以内を限度として、修理及び交換させていただきます。但し、お客様で加工された場合は対象外とさせていただきます。

本製品の内容は平成 24 年 05 月現在の内容です

製品に関するご不明な点やご質問がございましたらお気軽に当社までお問い合わせください。

株式会社 アクティブ

〒470-0117　愛知県日進市藤塚 7 丁目 55 番地
TEL 0561-72-7011 (代)　FAX0561-72-7012
http://www.acv.co.jp　E-mail　info@acv.co.jp